

座長・演者の先生方へ

1. 座長の先生へ

誠に恐れ入りますが、遠隔地対応はございません。ご来場くださいますようお願いいたします。

- (1) 担当セッション開始 20 分前までに各会場内右手前方の「次座長席」にお越しください。お越しになられたら、到着の旨を進行係にお伝えください。
- (2) 発言者にはあらかじめマイク付近で待機するように注意を喚起してください。
- (3) 発表時間（セッション時間）厳守の徹底をお願いいたします。

2. 演者の先生へ

ご来場できない先生は、事前にご案内のとおり、ご準備をお願いいたします。

(1) 発表形式

全ての口演の発表形式は、PC プレゼンテーションに限定いたします。

詳細については、《PC 発表の注意事項》をご覧ください。

(2) 発表データの受付

発表データは、スライドセンターにて、受付および試写を行います。セッション開始の 30 分前までに、スライド受付、試写をお済ませください。

翌日以降の発表データの受付も行います。

(3) 受付日時・場所

日程	受付時間	受付場所
10 月 15 日（木）	8：00～17：00	TKP ガーデンシティ品川 SHINAGAWA GOOS 1 階 リオン
10 月 16 日（金）	7：00～17：30	
10 月 17 日（土）	7：30～11：00	

(4) 発表時間・その他

セッションの発表時間は以下の通りです。いずれも発表時間を厳守してください。

一般演題以外：進行については座長の先生に一任いたします。

学会賞候補演題：発表 8 分、討論 5 分

（先に発表だけ続けて行っていただく場合があります）

一般演題（口演）：発表 5 分、討論 3 分

一般演題（ポディウムポスター）：発表 3 分、討論 2 分

(5) COI（利益相反）開示のお願い

- ・当日のご発表時に利益相反（COI）についての情報開示をお願いいたします（全演題該当）。
- ・該当する COI 状態について、発表スライドの最初（または演題・発表者などを紹介するスライドの次）に、ポディウムポスター発表の場合には、ポスターの最後に、所定の様式にて開示してください。

スライドサンプル

第27回日本排尿機能学会
COI 開示

筆頭発表者名: ○○○○

私は今回の演題に関連して、
開示すべきCOIはありません。

第27回日本排尿機能学会
COI 開示

筆頭発表者名: ○○○○

私の今回の演題に関連して、開示すべきCOIは
以下のとおりです。

研究費: ○○製薬、XX薬品工業、□□株式会社
役員・顧問職: ××社
株: △△株式会社
特許使用料
講演料: ○○製薬、XX薬品、
原稿料: △△製薬

(注: 該当するもののみ記載)

- ・ 詳細は日本排尿機能学会ホームページ「利益相反について」をご確認ください。
- ・ 所定の様式は、第27回日本排尿機能学会ホームページよりダウンロードできます。

症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における 患者プライバシー保護に関する指針

医療を実施するに際して患者のプライバシー保護は医療者に求められる重要な責務である。一方、医学研究において症例報告は医学・医療の進歩に貢献してきており、国民の健康、福祉の向上に重要な役割を果たしている。医学論文あるいは学会・研究会において発表される症例報告では、特定の患者の疾患や治療内容に関する情報が記載されることが多い。その際、プライバシー保護に配慮し、患者が特定されないよう留意しなければならない。

以下は外科関連学会協議会において採択された、症例報告を含む医学論文・学会研究会における学術発表においての患者プライバシー保護に関する指針である。

1. 患者個人の特定可能な氏名、入院番号、イニシャルまたは「呼び名」は記載しない。
2. 患者の住所は記載しない。但し、疾患の発生場所が病態等に関与する場合は区域までに限定して記載することを可とする。(神奈川県、横浜市など)。
3. 日付は、臨床経過を知る上で必要となることが多いので、個人が特定できないと判断される場合は年月までを記載してよい。
4. 他の情報と診療科名を照合することにより患者が特定され得る場合、診療科名は記載しない。
5. 既に他院などで診断・治療を受けている場合、その施設名ならびに所在地を記載しない。但し、救急医療などで搬送元の記載が不可欠の場合はこの限りではない。
6. 顔写真を提示する際には目を隠す。眼疾患の場合は、顔全体が分からないよう眼球のみの拡大写真とする。
7. 症例を特定できる生検、剖検、画像情報に含まれる番号などは削除する。
8. 以上の配慮をしても個人が特定化される可能性のある場合は、発表に関する同意を患者自身（または遺族か代理人、小児では保護者）から得るか、倫理委員会の承認を得る。
9. 遺伝性疾患やヒトゲノム・遺伝子解析を伴う症例報告では「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」（文部科学省、厚生労働省及び経済産業省）（平成13年3月29日、平成16年12月28日全部改正、平成17年6月29日一部改正、平成20年12月1日一部改正）による規定を遵守する。

平成16年4月6日 外科関連学会協議会 加盟学会
(平成21年12月2日一部改正)
(平成27年8月28日一部改正)

【当日現地での PC 発表の注意事項】

1. 発表形式について

- ・会場には Windows のパソコンおよび液晶プロジェクターをご用意しております。
PC を用いた発表に限定いたします。スライドでの発表や、iPad 等のタブレット、およびスマートフォンでの発表はできません。
- ・発表機材は PC プレゼンテーション（1 面映写）のみといたします。

2. データ作成時の注意

- ・ PowerPoint の「発表者ツール」機能は使用できません。
- ・ 事務局にてご用意しております PC（Windows）には PowerPoint2019 をインストールしております。同環境にて正常に作動するデータをご用意ください。PowerPoint 2013、2016 で作成したデータも対応は可能ですが、その際はスライドセンターにてお申し付けください。
ご自身で、演台にセットされているマウスを使って、発表スライドの送り戻しの操作を行ってください。
- ・ 動画データは、Windows Media Player 初期状態にて再生される動画ファイルを推奨します。（WMV 形式、MP4 形式を推奨いたします）動画形式によっては PowerPoint 上で再生されないものもございますので事前確認をお願いします。
- ・ 文字ずれの原因となりますので特殊なフォントの使用は避け、標準フォントをお使いください。
- ・ 画面の解像度は、XGA（1024×768）でお願いします。
- ・ 発表データは、メディア（USB フラッシュメモリ）にてスライドセンターにお持ちください。
なお、メディアに保存後、別のパソコンで正常に再生されることをご確認ください。
上記以外のメディアには対応出来ません。
発表データを保管した USB フラッシュメモリのウイルスチェックを事前に行ってください。
- ・ 使用フォントは OS に標準装備されているものでお願いいたします。画面レイアウトのバランス異常や文字化けを防ぐためにフォントは「MS ゴシック」「MS P ゴシック」「MS 明朝」「MS P 明朝」「Times New Roman」「Century」をご利用ください。

3. 以下の場合についてはご自身の PC をお持ち込みください。

- ・ 動画を使用される場合（本体持込推奨）
- ・ Macintosh を使用される場合

1) PC 持込時の注意事項

- ・発表データのファイル名は、「演題番号・氏名」としてください。
- ・発表データのショートカットは、デスクトップ上に置いてください。
- ・PC 受付にてデータの確認のみを行い、ご自身で各会場内前方の PC オペレーター席（演台付近）までお越しの上、オペレーターに PC をお渡しください。オペレーターが、接続、外部出力の確認を行います。セッション終了後ご自身でお引き取りをお願いいたします。
- ・会場での接続端子は、Mini D-sub15pin タイプです。PC の外部モニター出力端子の形状をご確認ください。変換アダプターが必要な場合はご持参ください。



Mini D-sub15pin

変換アダプター例

- ・会場にて用意したプロジェクターと接続ができない場合に備え、念のためバックアップ用のデータ（USB フラッシュメモリ）をご持参されることをお勧めします。動画の参照ファイルがある場合は、全てのデータを同じフォルダに入れてください。
- ・動画データがある場合、事前に動画が外部出力されることをご確認ください。
- ・AC アダプターは必ずご持参ください。
- ・メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、最新のウイルス駆除ソフトでチェックしてください。
- ・PC 持ち込みの場合、接続やパソコンのトラブル等による発表時間のロスタイムは一切認められません。3分経過しても映写出来ない場合は、口演のみで発表をお願いいたします。
- ・スクリーンセーバーならびにパソコンのスリープ機能は事前に解除してください。

4. その他注意事項

- ・PC 受付での試写が終了いたしましたらデータは LAN 回線を経由して、発表会場まで転送されます。ご発表データは PC 受付のサーバーと会場のパソコンに一時保存いたしますが、これらのデータは学会終了後、責任をもって消去いたします。
- ・混雑が予想されますので、10月17日（土）の午前にご発表の方はできる限り10月16日（金）中にスライド受付をお済ませください。
- ・すべての発表で音声出力も可能です。スライドセンターにて音声がある旨お伝えください。

5. 第 27 回日本排尿機能学会 Take Home Message プログラムのお願い

本学会では、会期最終日のプログラムとして、本学会を振り返る「Take Home Message」プログラムを予定しております。

つきましては、以下内容をご案内いたしますので、ご了承とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

1. ご応募いただいた演題が、「Take Home Message」プログラムでピックアップされた場合、発表データの一部を担当者が使用させていただきます。
2. ピックアップした発表データは「Take Home Message」プログラムでしか使用しません。使用後は事務局が責任をもって消去いたします。
3. 発表スライドの使用について、不可という場合は、あらかじめ第 27 回日本排尿機能学会運営事務局までご連絡ください。

ポディウムポスター発表について

1. ポディウムポスター会場について

ポディウムポスターは、口演発表とポスター掲示を行います。

会場：ネクサスウィンド

2. 座長・演者の先生方へ

＜座長の先生へ＞

- ・担当セッションの開始 20 分前までに、会場内「次座長席」へお越しください。
- ・時間厳守で定刻通りの進行にご協力ください。

＜演者の先生へ＞

- ・ポディウムポスター掲示は、下記案内に従って貼付けください。
- ・口演発表は、【PC 発表の注意事項】をご確認のうえ、スライド受付を行ってください。
- ・口演開始 20 分前には、会場内「次演者席」へお越しください。
- ・発表 3 分・討論 2 分です。時間を厳守してください。

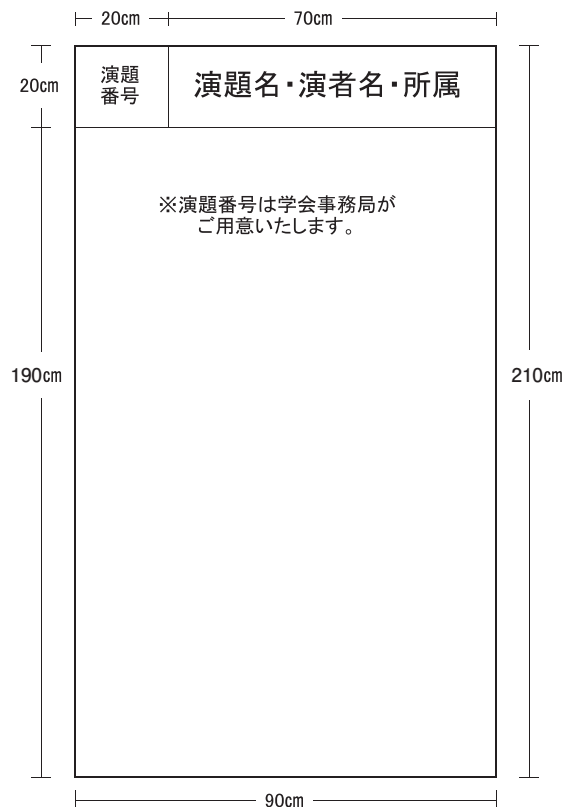
3. ポディウムポスターの貼付・発表および撤去について

- (1) 掲示に必要な備品は、学会運営事務局で用意いたします。
- (2) 発表者は、ポディウムポスター貼付時間に、演題番号を確認して指定の場所に貼付してください。
- (3) 撤去時間を過ぎても掲示してあるポディウムポスターは、学会運営事務局で処分させていただきます。

日程	掲示時間	閲覧時間	口演発表	撤去時間
10 月 15 日（木）	9：00～11：00	11：00～12：30 16：10～18：10	13：20～16：10	18：10～18：40
10 月 16 日（金）	9：00～11：00	11：00～13：30 17：20～18：35	14：20～17：20	18：35～19：05

4. ポディウムポスターのサイズと様式

- ・パネルサイズは、縦 210cm×横 90cm です。
- ・「演題名・演者名・所属」は発表者にてご用意ください。パネル上部（縦 20cm×横 70cm）に貼付してください。
- ・左上の演題番号（縦 20cm×横 20cm）は運営事務局で用意いたします。



学会賞候補演題発表

今回、学会賞に、基礎部門 6 演題、臨床部門 28 演題の計 34 題の応募をいただきました。

学会賞選考委員会で応募抄録を厳正に査読・評価し、基礎部門 4 演題、臨床部門 4 演題が学会賞候補として選出されました。各演題の詳細は、抄録をご参照ください。

学会賞候補演題の口演発表は、10 月 16 日（金）〔基礎〕8：00～9：00、〔臨床〕9：00～10：00 に第 1 会場（ボールルームイースト）で行います。最終選考は、口演発表の評価を加味して、口演発表後に行います。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による発表者の現地参加状況によっては、通常の審査方法と異なる可能性があります。適宜、発表者にはご連絡し、公正な審査を行います。

結果発表は、同日の午後に総合受付付近《TKP ガーデンシティ品川（SHINAGAWA GOOS 1 階）ロビー》に掲示し、第 3 日目 10 月 17 日（土）8：10～8：25 に第 1 会場にて表彰いたします。

学会賞選考委員会

委員長

石塚 修 信州大学医学部 泌尿器科学教室

委員

相川 健	新久喜総合病院 泌尿器科
井川 靖彦	長野県立信州医療センター 泌尿器科
橘田 岳也	北海道大学大学院医学研究科 腎泌尿器外科学分野
齊藤 源顕	高知大学医学部 薬理学講座
住野 泰弘	大分医療センター 泌尿器科
武田 正之	山梨大学医学部附属病院
巴 ひかる	東京女子医科大学東医療センター 骨盤底機能再建診療部/泌尿器科
野宮 正範	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 泌尿器科